

# 「食料支援で繋がる女性達！負の連鎖を断ち切り自立に向け一歩前進！」



「女性を元気にする会」 ゴージャス理枝

# 事業内容

## (1) イベントの実施 県内全域にて「トータルビューティフェア&生活支援相談会」を実施



令和6年度 沖縄県つながりサポート支援事業(沖縄県委託事業)

### トータルビューティ&生活支援等相談会

沖縄の女性が美しく健康であるために

入場・相談・施術料 **無料!!**  
美容師 特典あり!!

- カラーメイク
- カット
- ネイルアート
- ヘアアレンジ
- 生活や仕事、DV、子育てなどの不安や悩みを相談できる。1人で悩まず、誰かに相談してほしい。きっと何かが見つかります。

11月4日(月) 沖縄市 沖縄市民会館(中ホール)  
12月22日(日) 浦添市 アイムユニバース だごホール(市民交流室)

開催時間 10:00~16:00

沖縄県 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 女性を元気にする会  
@josejkenki.com @371ulkg



# 事業内容

## (2) アウトリーチ型の支援（訪問相談・宅食支援／モニタリングやつなぎ）

- ・ 宅食支援を通して月40世帯と繋がる  
（シングルマザーや見えない貧困層、ヤングケアラーやネグレクト、様々な問題を抱えるお母さんや女性を対象とし繋がる）
- ・ 必要に応じ行政や関係機関につなげる



個別訪問調査票

登録日	氏名
訪問日	住所
連絡先	男・女
生年月日	年 月 日 ( 歳 )

家族関係図 (ジェノグラム)

家族に関する情報

不登校 3人と重度の障害児がいます。

4男が付き添いで行ける学校には通えず。支援校で。母と一緒に暮らしている。長男は福祉と人見知りがある。支援校

気になる点

後援者も担当もわからない

宇津原小 学校検査は全く受けておらず。学校から病院へ行って自衛隊で治療中。支援校へ転校して支援校へ通っている。支援校は申請して手帳を返す。夫は子育てに協力しない。関心ない。自分勝手

現在の生活状況 (どのような暮らしをしているか)

お母さん → 宅食支援 一日の生活・過ごし方・趣味・楽しみ・特技・友人・地域との関係など。社会 → 食料支援 2回。お母さん → 2回

③④ 長男 → 週2でサイ (第14号)。2人。お母さん → 手帳がきたら週2日行けるようになる。10代の子は毎週行ける (豊見城) ボンク連とシルビアン (週5日) 放課後等デイ。火曜日だけ参加している。12代の子は、学校行きの放課後は自宅にお泊り。13代の子は、5年生の時に学校で反動で関係が壊れてからは学校から退学。退学後は入居して、給食も取り、rick-toe 作り。自己用しか使っていない。支援員、制服は自分で着る。お母さんが流石に月3万円、お母さんがお母さんで忙しい。水道・光熱費、食費、生活費は、12代の子が

# 事業内容

## (3) 常駐型相談

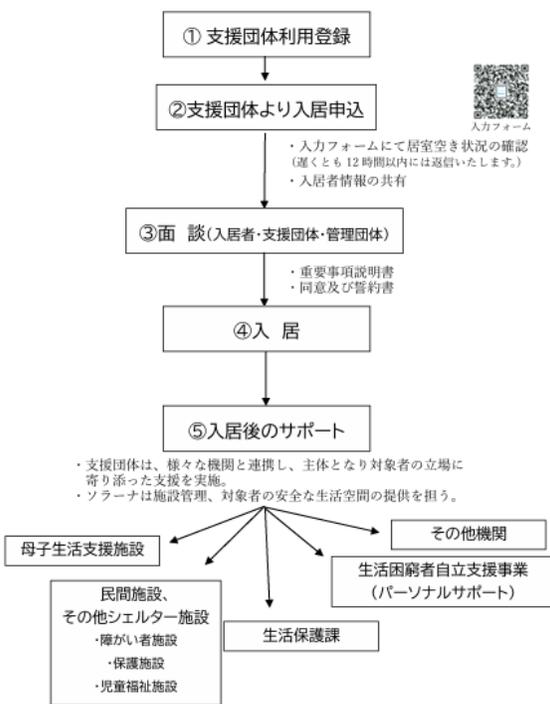
・週1回 常駐型相談所にて個別相談を行う。



## (4) 自立支援施設「ソラーナ」の運営

・昨年10月末に開所し現在満所

女性支援施設「ソラーナ」入居フローチャート



### 【重要事項説明書】

項目	内容	
設 置	当施設は、女性の社会的な生活の向上、安全な暮らしの増進を図るために設置された女性支援施設です。	<input type="checkbox"/>
所 在 地	那覇市仲井間89-1番地	<input type="checkbox"/>
入所対象者	以下に値する保護が必要とされる女性、並びにその子が対象となります。 ・未婚や離婚、死別といった理由から配偶者がいない者 ・配偶者の行方不明拘置、調停中などにより、夫婦が同じ場所で暮らす事ができない者 ・配偶者または恋人、近親者などからの遺棄、DV、児童虐待など被害を訴える者 ・その他、管理者並びに関係機関により保護が必要と判断された者	<input type="checkbox"/>
入所期間	入所決定日から3ヵ月以内です 入所期間 年 月 日 ~ 年 月 日	<input type="checkbox"/>
利 用 料	無料	<input type="checkbox"/>
入 所 定 員	5世帯	<input type="checkbox"/>
基 本 理 念	女性の良き伴走者（パートナー）として、ともに歩み、ともに成長し、女性並びにその子の最善の利益を基本として、生きる力（自尊心）、新たな生活へ進む力を育みます。	<input type="checkbox"/>
基 本 方 針	① 女性が安心して心身ともに健やかに成長できる場 ② 女性が安心して子育てができる場 ③ 女性が自分らしく生きること ④ 女性が地域社会へ参加しやすい場	<input type="checkbox"/>
入所者の遵守事項	① すべての利用者、地域の安全を守るため、施設の情報（建物・居室・他の入居者の情報・寄贈品などを含む）を口外禁止。また、ホームページ・ブログ・SNS・動画投稿サイトなど、インターネット上に公開することも禁止します。 ② 居住者、管理者、支援機関職員以外の建物への立ち入り、動物等の飼育も禁止します。施設内での喫煙、飲酒、賭博等も禁止します。 ③ 居室並びに、居室に設置されている備品等を破損または紛失した場合の修繕、交換等の費用については入居者負担となります。 ④ 法を犯す行為（犯罪・器物等）、暴言や暴力行為、命に関わる行為（自殺企図・自傷・他害）等、管理者、他の入居者の著しく迷惑となるような行為が繰り返された場合は退去を命じます。 ⑤ 不慮の事故等で、利用者の死亡が確認された場合、又は連絡もなく行方が分からなくなった場合は、居室内の物品等の処分はすべてソラーナの判断において行います。 ⑥ 子どもの最善の利益の観点からの下記事項を遵守します。 ・子どもだけ居室に長時間放置しない。 ・19時～8時は、子どものみ居室放置しない。 ・子どもの健康管理、衛生管理は責任を持って行う。	<input type="checkbox"/>

### 同意及び誓約書

女性支援施設ソラーナ  
施設長 赤嶺理枝（ゴージャス理枝）殿

この度、女性支援施設ソラーナへ入居するにあたり下記の事項を誓約し、固くこれを遵守いたします。

- すべての利用者、地域の安全を守るため、施設の情報（建物・居室・他の入居者の情報・寄贈品などを含む）を口外しません。また、ホームページ・ブログ・SNS・動画投稿サイトなど、インターネット上に公開しません。
- 著しく他者への迷惑となる行為、法を犯す行為（犯罪・器物等）、暴言や暴力行為、命に関わる行為（自殺企図・自傷・他害）、公序良俗に反する行為があった場合には、管理者並びに支援機関による退所処置の決定を受け入れます。
- 居住者、管理者並びに支援機関職員以外は建物へ立ち入りさせません。
- 喫煙、飲酒、賭博、暴力行為、金銭の貸し借り等はいけません。
- 子どもの安全な生活環境を優先し、子どもの利益を尊重します。
- 居住期間内において、個人の荷物の管理は責任をもって行い、万が一、紛失、盗難等が起きた場合は施設への責任追及は行いません。
- 不慮の事故等で、利用者の死亡が確認された場合、又は連絡もなく行方が分からなくなった場合は、居室内の物品等の処分はすべてソラーナの判断において行うことに異議を申し立てません。

令和 年 月 日

利用者（誓約者） 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_  
電話 \_\_\_\_\_

# DV、虐待被害者ら支援

# 女性に安全な住まいを



安全な住まいを提供し、自立へ向けて一歩踏み出すのをサポートする女性たちを支援する「生活困難被害者食料や日用品を配達する活動など」をしている「女性を元気づける会」が女性支援施設「ソラーナ」を開設し、今月から入居を受け付けている。

代表のゴージャス理枝。お話を伺いながら、さん(仮)は「食料支援で、前に進めなかった女性たちに出会った女性たちに『住みか自立的に自分で一歩踏み出しが挑戦できればいい』み出してほしいような施設に、高度も思いつき、夢にしたい」と意気込み

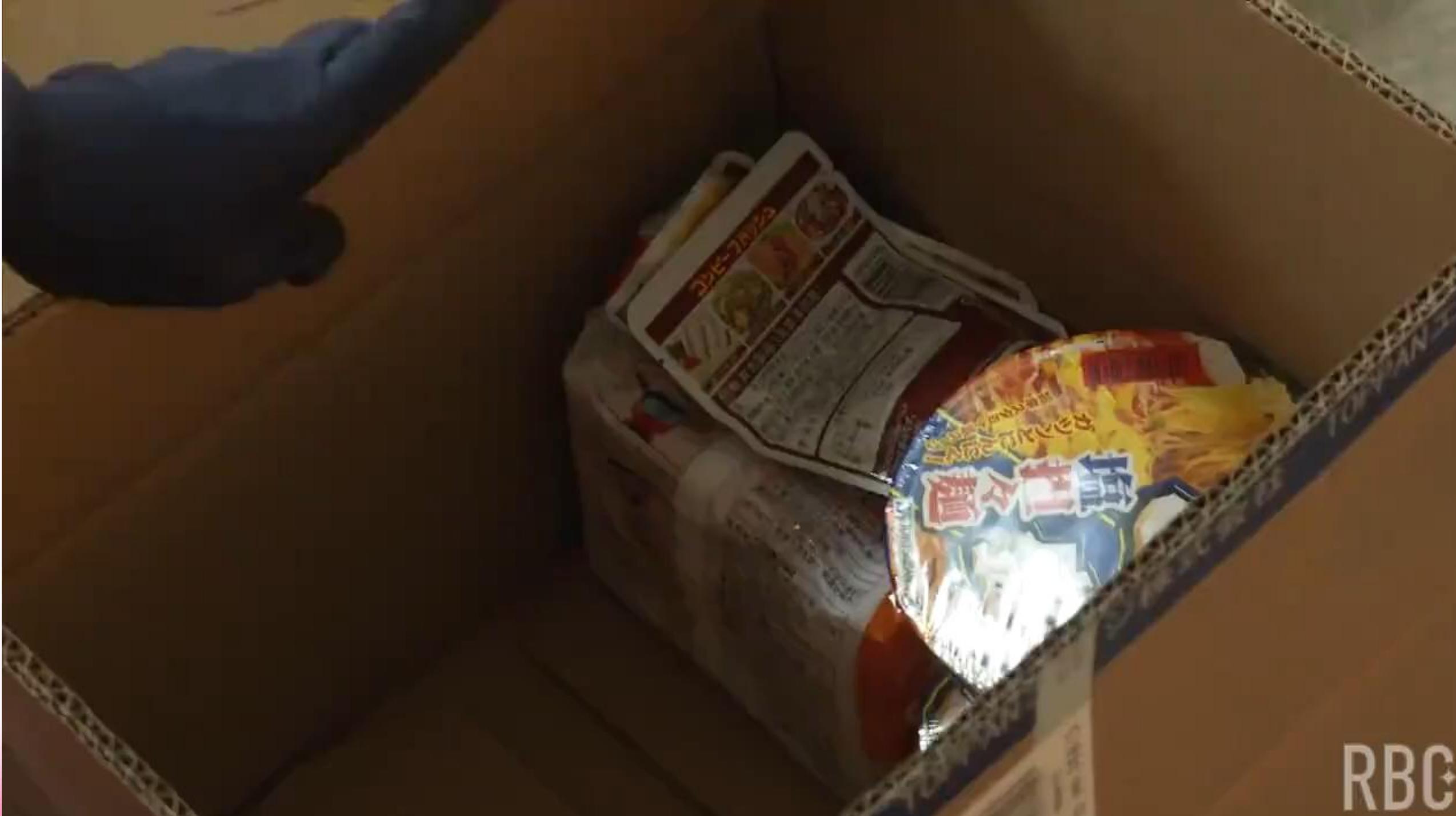
## 「元気になる会」が施設開設



施設には、キッチンがある。各部屋にキッチンやお風呂、トイレ、冷蔵庫など生活に必要な設備や家電が揃っている。

無料。午前9時から午後5時までは同会のスタッフらが常駐する。





RBC

# ご清聴ありがとうございました。



女性を元気にする会HP <https://joseigenki.com>

美容業界から  
始まるゆいまーる!!  
女性を元気にする会

読売新聞に  
1 短歌が  
掲載されました!!  
ゴージャスの  
生きる知恵を公開  
子ども家庭庁との  
2 対談記事が  
掲載されました!!  
女性を元気にする会  
沖縄で困っているママさんに無料で食料支援しています。

ゴージャスのもとに  
天使が  
舞い降りた!?!  
女性を元気にする会

女性を元気にする会  
— 沖縄の困窮の現状 —  
行政の支援から外れた  
グレーゾーンへの支援  
女性を元気にする会

2024年1月 + 琉球コラソンビジネスクラブ主催  
活動報告 + 沖縄子ども未来  
フォーラム2024  
講演報告!  
一般視聴可能な  
+ 講演会の告知!  
女性を元気にする会  
沖縄で困っているママさんに無料で食料支援しています。

女性を元気にする会  
実際に支援している  
沖縄困窮家庭の現状 2  
シリーズ  
頑張っている  
お母さんたち

※実際の写真ではありません